

全国小さくても輝く

10(平成22)年
9月25～26日
千葉県酒々井町

自治体フォーラム

第15回

【呼びかけ】

鳩山内閣をひきついだ菅内閣は、参議院選挙の直前に「地域主権戦略大綱」を閣議決定しました。それによれば、地域主権改革は、「住民により身近な基礎自治体を重視し、基礎自治体を地域における行政の中心的な役割を担うものと位置付け、義務付け・枠付けの見直し、基礎自治体への権限移譲やひも付き補助金の一括交付金化などの提案とともに、地方自治法の抜本見直しとなる地方政府基本法の制定がうたわれています。さらに、「地方や関係各界との幅広い意見交換も行いつつ、地域の自主的判断を尊重しながら、いわゆる『道州制』についての検討も射程にに入れていく」というかたちで、「道州制」が盛り込まれました。また、地方行財政検討会議では、地方自治法の抜本改正にむけた基本的考え方をまとめました。



地方分権改革は時代の流れでもありますが、それには基礎自治体である市町村が権限と財源とを保障され、同時に、小規模自治体に対する都道府県や国による適切な補充がなされなければ、真の分権改革とはいえません。これまでの「平成の市町村合併」や「三位一体の改革」によって、都市対農村、東京対地方の格差が極限まで拡大している今日、そうした深刻な格差を是正する方向と、いずれの地域に住んでいても憲法で保障された文化的な生活と個人の社会権とを保障できるだけの制度的裏打ちとしての財源に、一括交付金はなるでしょうか。また、全国町村会も反対するように、道州制の導入は、小規模自治体やそこでの住民の生活基盤そのものを破壊することにもつながりかねません。

平成の市町村合併策はひとまず終止符を打ったとされましたが、町と村が面積的にはなお国土の半分弱をカバーし、とりわけ山や川、海と緑を守っています。しかも、これまで14回開催してきた「小さくても輝く自治体フォーラム」(以下、「フォーラム」)に結集する小規模自治体は、自律(立)をめざして魅力ある自治体づくりに心をくだき、住民を主人公とする自治の精神に立って多くの改革を成し遂げてきました。そこで、私たちは、本年5月、「フォーラム」の輝かしい伝統の上に立ち、さらに小規模自治体の魅力を高める取り組みと交流を日常的に強化し、お互いに切磋琢磨するとともに、小規模自治体の存在意義を全国民にアピールしていくことを決意し、恒常的な会員組織を立ち上げました。

今回の酒々井町での「フォーラム」は、恒常的な会員組織「全国小さくても輝く自治体フォーラムの会」として主催するはじめてのフォーラムとなります。酒々井町は千葉県の北部に位置し、人口はおよそ22,000人。都心から50km圏にあって、豊かな自然と快適な生活環境、温暖な気候に恵まれています。昭和50年代には、大規模な住宅開発に伴う急激な人口増加により、それまでの農業中心の町から、都市機能を備えた住宅都市へと変貌しました。何ととっても便利なのが鉄道。JR成田線酒々井駅、JR総武本線南酒々井駅、京成電鉄成田線酒々井駅と宗吾参道駅の3線4駅があり、千葉市や都心さらには新東京国際空港へと活動も広がります。現在、平成24年度完成を目指して、東関東自動車道に(仮称)酒々井インターチェンジ設置事業が進められています。また、町内には、文明年間(1469～1486)に下総守護千葉氏が築城し、以後百余年間、下総の政治・経済・文化の中心として栄えた、国指定史跡「本佐倉城跡(もとさくらじょうあと)」や町名の由来ともなった「酒の井の碑」があります。

歴史ある酒々井のまちで、これまでの「フォーラム」の伝統を引き継ぎ、小規模自治体の活動を交流し、その意義と役割を全国民にアピールするためにも、これまで以上の方々に参加していただくよう、お願いいたします。

主催 全国小さくても輝く自治体フォーラムの会
事務局 自治体問題研究所
現地事務局 / 千葉県酒々井町経営企画課

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123
電話 03-3235-5941 FAX03-3235-5933
<http://d.hatena.ne.jp/jichitaiforum/>

〒285-8510 千葉県印旛郡酒々井町中央台4-11
電話 043-496-1171 FAX043-496-4541

日程 (日程は変更することがあります。)

9月25日(土)

- 12:00 ~ 受付
12:40 ~ 13:10 歓迎行事 (構成吟酒々井賛歌・酒々井吟詠剣詩舞同好会)
13:10 ~ 13:30 あいさつ (フォーラムの会幹事 / 小坂泰久・酒々井町長)
13:30 ~ 14:40 記念講演「小規模自治体と地域振興・地域再生の課題」
(岡崎昌之・法政大学教授)
15:00 ~ 17:00 分科会・講座
緑の分権改革 (大森 彌・東京大学名誉教授)
住民協働 (松下啓一・相模女子大学教授)
財政基礎講座 (平岡和久・立命館大学教授)
(は報告と討論、 は講義を聞きます)
17:30 ~ 19:30 夕食交流会
終了後、JR成田駅までバス移動

9月26日(日)

- 朝食後、JR成田駅から会場へバス移動
9:00 ~ 11:15 シンポジウム「地域主権改革と小規模自治体の課題」(露木順一・開成町長 / 小坂泰久・酒々井町長 / コーディネート: 岡田知弘・京都大学教授)
11:15 ~ 11:30 参加者アピール / 次回あいさつ

参加費用 (9月15日までに申し込み下さい)

参加費 4000円 (ただし、フォーラムの会団体会員の首長や議員、職員と、フォーラムの会個人会員は2000円)
夕食会費 3500円。 は当日受付でお支払い下さい。
宿泊費 費用は、右のように施設ごとに違います。今回は、お申し込みとも、直接宿泊先をお願いします。

その他

1日目分科会の報告を募集しています。「緑の分権改革」住民協働について、など10~15分程度にまとめてご報告ください。
恒例になりましたが、夕食会への各地の地酒等の持ち込みを歓迎します。いつものように、盛り上がった夕食会にしたいと思います。宅配便の場合は酒々井町役場経営企画課へお送りください。
会場や駅周辺には食事をするところがありません。あらかじめご用意いただくようおすすめいたします。

会場

全体会場は、プリミエール酒々井(両日)
酒々井町中央台3-4-1 043-496-8681
分科会・夕食会は中央公民館(となり)



宿泊

JR成田駅・京成成田駅周辺のホテルです。料金は一泊朝食付きの料金の目安です。参加者ご自身で、ご予約・決済をお願いします。

- メルキュールホテル成田 0476-23-7000 6000円~
アパホテル京成駅前 0476-20-3111 5300円~
コンフォートホテル成田 0476-24-6311 4300円~
リッチモンドホテル成田 0476-24-6660 5500円~
センターホテル成田 0476-23-1134 4800円~
成田菊水ホテル 0476-23-2300 4300円~
ちょうど国体開催と重なり、思うようにとれない可能性があります。あらかじめ、ご承知おきください。

交通 (酒々井町ホームページもご参照ください)

電車の場合

JR東京駅から総武線(千葉駅)成田線で酒々井駅下車(成田行き直通電車あり。約1時間)
上野駅から京成電鉄京成酒々井駅下車(京成本線京成佐倉で各停に乗り換え。約1時間)
「時刻表」をご確認ください。

車の場合

東京都内から、東関東自動車道、佐倉ICから国道51号(約45分)

「小さくても輝く自治体フォーラム」参加申込書

(ファックスで自治体問題研究所 = 03-3235-5933 へ、9月15日までに必要事項に を付けてお送り下さい)

- 会場へのアクセスは JR 京成電鉄 乗用車 マイクロバス その他
1日目夜の交流会に 参加する 参加しない
1日目の分科会はどれを選びますか? 分科会での発言を準備する しない

名前 _____ 都道府県名 _____ 市町村名 _____
所属・肩書き _____
連絡先TEL _____ fax _____ 男・女 _____